盛夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼 申し上げます。

コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成 26年度から企業訪問を開始し、今回で17回を向かえました。

企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。

今回は6月中旬に原電エンジニアリングさんを訪問しました。皆さんが廃炉に向け現場作業に取 り組まれている状況を報告いたします。



原電エンジニアリング株式会社 福島事業センター



当事業センターは昨年7月当社で3番目に発足した非常に若い事業所ですが、日本原子力発電株式会社殿の東海・東海 第二発電所及び敦賀発電所で40年以上にわたり培ってきた放射線管理、設計、設備保全、建設工事、1 Tなどに関する 高い品質と技術力を生かし、福島第一原子力発電所の廃炉及び福島の復興に貢献してまいります。

> 福島事業センター長 門井 英一

福一の安定化・廃炉作業へ向けた取り組み





廃棄物の積み 込み作業中!

私たちが作業の安全と 品質を確保します!



安全に向けた取り組み







コミュニケーション活動



1 F安推協駅伝大会(平成30年2月14日)



協議会訪問

今回原電エンジニアリングさんを訪問した際のスナップ 写真です。門井センター長、柳原総務ユニット長、吉村 総務グループマネージャー様より現場作業の取組状況や 福島事業センターのご紹介などのお話を伺いました。 事務所の場所は、広野町の「広野みらいオフィス」に あり、1 F構内作業の他に環境省・自治体の運営する仮 設焼却炉関連の作業も実施して頂いております。 今後も廃炉作業へのご協力をよろしくお願いいたします。 お忙しいところご対応頂きありがとうございました。



編集後記

7月より企業協議会の事務局を務めさせて頂いております 浅川です。

さて、私が初めて担当させて頂く今回の協議会だよりは、 原電エンジニアリングさんのご協力を頂き、その取り組みを ご紹介させて頂きました

今後も加盟各社の皆様のご協力を頂きながら、それぞれの 特色ある取り組み等をご紹介させていただき、会員間の相互 理解促進に努めて参りたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。 発行責任者;事務局長 浅川 学 TEL; 0240-23-6940 FAX; 0240-23-6942